

川崎駅周辺地区 緑化推進重点 地区計画



川崎市

川崎区

幸区

しあわせあふれる幸区



みどりが人をつなぎ、
多様性や歴史・未来を感じられるまち



みどりが人と人のつながる場や機会をつくり、
川崎の多様性や歴史・未来を感じられるまちづくりを進めていきます。

1 地区の概要

JR川崎駅及び京急川崎駅を中心に川崎区と幸区にまたがる地区で、面積は約510ha、人口は約10万人です。商業、文化等の都市機能が集積しているエリアであり、川崎の玄関口となっています。

また、2023年（令和5年）に起立400年を迎える東海道川崎宿があり、歴史を感じられる旧東海道や神社仏閣が点在している一方で、駅を中心に再開発が行われており、地域の多様な人々の交流により、賑わいのあるまちづくりが進められています。

2 みどりの現況



駅周辺には大型商業施設やオフィスビル、高層マンションが立ち並び、緑化地の確保が難しい中で、建物の壁面や屋上の緑化、公開空地への花壇設置、企業敷地内での緑化等が行われています。

地区内の多くの公園や街路樹は地域住民によって管理されており、みどり豊かなまちづくりのために、市民、事業者等が参画した地域ぐるみの緑化活動が進められています。

一方で、公園や街路樹の維持管理の充実、歴史を感じられるみどりの創出、多摩川や公園緑地の更なる活用、みどりの活動への新規参加など、活動を継続するための方策が求められています。

3 テーマ

みどりが人をつなぎ、多様性や歴史・未来を感じられるまち



4 基本理念

みどりが人と人のつながる場や機会をつくり、川崎の多様性や歴史・未来を感じられるまちづくりを進めていきます。

5 基本方針

(1) みどりが人と人をつなぎ、多様性を感じられるまちづくり



みどりに関する活動等を通じて、市民、企業、行政が地域や立場を超えて交流し、多様性を感じられるまちづくりを目指します。

(2) みどりが骨格となり、歴史・未来を感じられるまちづくり



歴史ある景観や新しい街並みをみどりの散策路でつなげるなど、みどりを骨格とした歴史・未来を感じられるまちづくりを目指します。

(3) みどりと人がつながり、持続可能な社会形成を実現するまちづくり



みどりが持つ多様な機能を活用し、みどりと人がつながり、持続可能な社会形成を実現するまちづくりを目指します。

(1)みどりが人と人をつなぎ、多様性を感じられるまちづくり

基本目標	主な取組	事業手法
1 みどりを介してつながるパートナーシップの醸成	ア 「管理運営協議会」や「公園緑地愛護会」等の活動団体の交流の強化 イ ボランティア同士の情報共有、ネットワークの形成 ウ ボランティア活動等への参加促進 エ みどりの活動やイベントの周知	市民 市民 協働 協働
2 多世代が参加する公園や街路樹等の維持管理の推進	ア 学校や保育園等と連携した地域緑化の推進 イ 維持管理活動に必要な機材等の支援	協働 行政
3 多様性を活かした特色ある公園や緑地の利用の推進	ア 公園緑地等における多様な人々が憩える施設等の設置 イ 公園緑地の魅力発信 ウ ガーデニング、アウトドアイベントの開催 エ 多摩川や公園緑地の特色を活かした利活用の推進	行政 協働 協働 協働

(2)みどりが骨格となり、歴史・未来を感じられるまちづくり

基本目標	主な取組	事業手法
1 みどりのネットワーク形成	ア 旧東海道など歴史的資源を活かしたみどりの景観づくり イ 街路樹の維持管理の推進 ウ 歴史ある景観と新たな街並みをつなぐみどりの散策路づくり	協働 協働 協働
2 日常生活空間を彩る緑化の推進	ア 屋上・壁面緑化など都市緑化の推進 イ 四季を感じられる駅前花壇等の整備の推進 ウ 潤いと快適性を感じられる駅ナカや地下街等の緑化の推進 エ 暑熱対策に寄与するシンボルツリー等の植栽	協働 協働 協働 行政
3 賑わいの拠点となる既存公園の再整備等の推進	ア 富士見公園の再整備 イ みどりの拠点となる公園等における美化や樹木の植替え等の推進	行政 協働

(3)みどりと人がつながり、持続可能な社会形成を実現するまちづくり

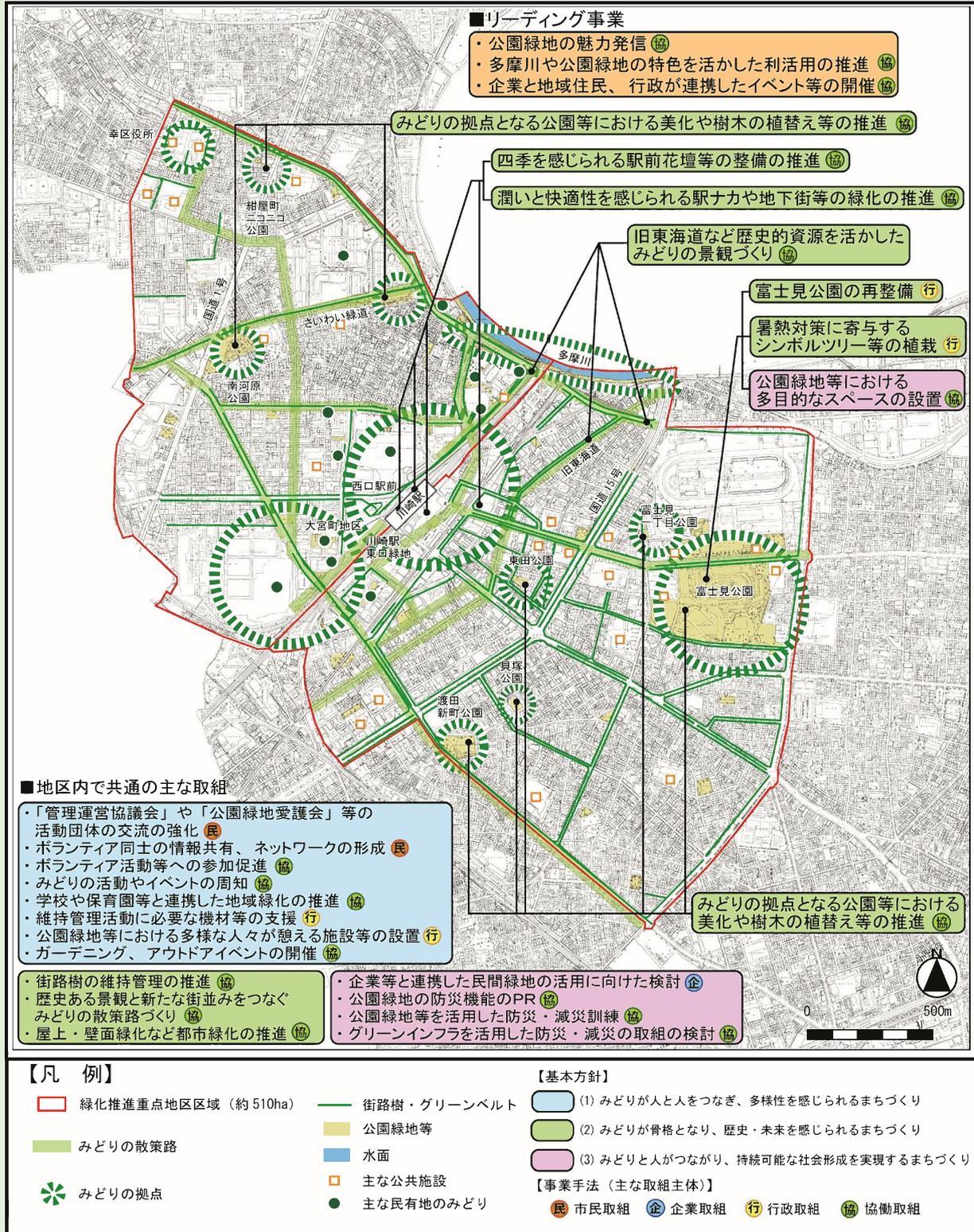
基本目標	主な取組	事業手法
1 企業と連携したみどり空間の創出	ア 企業等と連携した民間緑地の活用に向けた検討 イ 企業と地域住民、行政が連携したイベント等の開催	企業 協働
2 まちの魅力向上につながるみどり空間の創出	ア 公園緑地等における多目的なスペースの設置 イ 公園緑地等における多様な人々が憩える施設等の設置（再掲）	協働 行政
3 防災・減災に活かせるみどり空間の創出	ア 公園緑地の防災機能のPR イ 公園緑地等を活用した防災・減災訓練 ウ グリーンインフラを活用した防災・減災の取組の検討	協働 協働 協働

【事業手法】

市民：主に市民主体で取り組む活動 企業：主に企業主体で取り組む活動

行政：主に行政主体で取り組む活動 協働：市民・企業・行政との連携で取り組む活動

川崎駅周辺地区緑化推進重点地区計画図



計画策定の経緯

計画の策定にあたりましては、市民・事業者などで構成する川崎駅周辺地区緑化推進重点地区計画改定計画検討会議を令和2年11月から3回開催し、基本方針や基本目標、主な取組等の検討を行いました。



表紙写真



- 1 : JR川崎駅西口線路沿いの桜並木
- 2 : 京急本線高架下京急ストアの壁面緑化
- 3 : 多摩川見晴らし公園
- 4 : JR川崎駅東口駅前花壇
- 5 : 旧東海道の石碑
- 6 : ラゾーナ川崎プラザの広場

川崎駅周辺地区緑化推進重点地区計画

発行：川崎市

編集：建設緑政局緑政部

みどりの協働推進課緑化推進担当

令和3年(2021)年3月発行

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
 タワー・リパークビル17階
 TEL : 044-200-2380
 FAX : 044-200-3973
 Email: 53mikyo@city.kawasaki.jp



緑の駅舎 Moriion